

日本バプテスト連盟

加盟教会・伝道所の皆さま

売却後の天城山荘に関する情報の共有

昨年6月の臨時総会で売却を決議し、三井不動産リアルティの仲介により、9月末にホームクリエイティブ大阪株式会社に売却をいたしました天城山荘について、ご報告いたします。

ホームクリエイティブ大阪株式会社は天城山荘を Deoworks 株式会社に売却をいたしました。天城山荘を所有した Deoworks 株式会社は日本オリベットアッセンブリー教団に天城山荘を貸与し、同教団は天城山荘に教団本部を移転したようです（同教団ホームページによる）。

日本オリベットアッセンブリー教団は、1929年の創立以来、聖書的な教会の伝統をもつ教団であるとのことですが、ワールド・オリベット・アッセンブリー（WOA）の日本支部の役割を担っており、WOAの創始者である張在亨氏はキリスト新聞（2018年2月1日）やクリスチャン新聞（2020年2月28日）でたびたび問題性が指摘されている人物のようです。

今回の天城山荘の売却にあたり、6月の臨時総会でも説明いたしましたが、仲介の三井不動産リアルティには反社会的な組織への譲渡売却は行わないとの確認をとり、ホームクリエイティブ大阪株式会社に売却を行いました。この時点で、ホームクリエイティブ大阪株式会社からは、口頭ですが宿泊などを手がける法人への売却の可能性が示されておりました。売却という総会判断は連盟の実情を直視した結果による必要な判断と考えております。

他方、今回、日本オリベットアッセンブリー教団の本部として天城山荘の施設が用いられていることが判明しましたので、理事会としては同教団についての情報を収集分析していく必要を覚えているところです。

最後になりますが、理事会としましては、天城山荘の施設が神様の御心になんて用いられること、そして、これまで築いてきた地域社会との良い関係が継続して行くことを切に祈り求めています。

2023年1月7日

日本バプテスト連盟 理事会